

令和7年11月13日

総務大臣殿

山口県下関市上田中町2丁目5番2号
株式会社コミュニティエフエム下関
代表取締役 熊丸 俊司

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第1項第3号の規定により下記の書類を添えて提出します。

記

番組審議会議事録 第142回（2025年11月度(令和7年11月13日開催)

別紙

開催年月日 令和7年 11月13日(木) 12時より

開催場所 (株) コミュニティエフエム下関 2F 会議室

委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 4名 / 欠席委員数 3名

ご出席 佐藤委員 西川委員 本藤委員 石田委員
ご欠席 磯部委員 三宅委員 坂東委員

放送事業者 熊丸 代表取締役社長 申 制作部プロデューサー

議 題

議事の概要

代表より挨拶

報告事項

事業動向などについて
番組制作について

審議内容

放送番組について

・「ローカル！」第315回

シーモール3F「私の本棚」を訪ねて ～下関市民・推しの1冊アンケート～

【放 送】 10月31日(金) 9:30～9:30 【再放送19:30～19:45】

出 演: 佐々木正一さん(私の本棚 事務局、元山口新聞記者、編集局長、特別編集委員)
荒木風花(RKB ラジオ) 申徹也(カモンFM)

● 開会あいさつ及び報告事項 熊丸代表取締役社長

～放送局は、放送法に基づき番組の適正・充実を図るため外部有識者の声を聴く場として番組審議会を設置し、皆様に忌憚ないご意見をいただき私ども放送事業者はこれを尊重し必要な措置を取るよう定められております。今回もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、弊社では下関市が運用を行う防災ラジオ設備について協力することとなり現在整備計画中です。市の防災危機管理課からの操作により、ラジオの電源が入っていない状態でも自動的に起動し情報発信できる仕組みで、土砂災害警戒区域内のいち早く避難が必要な世帯などに配布されると伺っております。今後ともエリア内で役立つ情報を発信出来るよう各方面と共に努力して参ります。

● 報告事項 申プロデューサー

～引き続き朝・昼・夕の生放送地域情報番組を核に、時間帯により情報・娯楽・音楽・サブカルチャーなどを織り交ぜながらお送りしています。市内大学生制作の番組や、ゼミとの協働で特に若者へいかにラジオを聴いてもらうか、関わってもらうかも模索しております。

11月2日の海響マラソンではスタートからゴールまでを今年も特別番組で生放送致しました。年末には恒例の「声の年賀状」も放送予定となっております。本日は宜しくお願い致します。

● 審議 番組ダイジェスト聴取

・「ローカル！」第315回

シーモール3F「私の本棚」を訪ねて ～下関市民・推しの1冊アンケート～

【放送】 10月31日（金）9：30～9：30 【再放送19：30～19：45】

出演：佐々木正一さん（私の本棚 事務局、元山口新聞記者、編集局長、特別編集委員）
荒木風花（RKB ラジオ）申徹也（カモン FM）

～九州・山口15局のコミュニティエフエム放送局と福岡・RKB ラジオが共同制作でわが街の様々な情報をご紹介します！今回は買い物だけでなく文化も発信するシーモールにある「私の本棚」を訪ねます。

● 審議・意見交換・番組を聴取して

佐藤委員)

～「ローカル！」良い企画だと思います。本に関しての紹介も聞きやすく

ビジュアルについても丁寧に表現されており、内容に入りやすかったです。

今後の放送予定でクジラや豊浦町、星野リゾートの話題も取り上げられるという事で期待しております。

申) ～地域で頑張っている、もう少し光が当たっても良いなという「ひと」や「場所」を取り上げたいと思い、大変ですが取材活動にも取り組んでおります

西川委員)

～佐々木さん（私の本棚事務局）の声を久しぶりに聞きし、お元気で何よりでした。

企画自体は知らなかったのですが、行ってみたいと思った次第です。

先ほどご案内の「防災ラジオ」についてももう少し詳しく教えて下さい。

熊丸) ～今回は市内中心部の土砂災害警戒区域に住む一部の世帯（高齢者等避難対象）に無償配布されると聞いております。

他の自治体ではラジオ購入金額の一部を補助し、普及を図っているところも少なくないと聞いております。

申) ～カモンFMの放送電波を使い、市役所（防災危機管理課）から信号を送る事で稼働中で無いラジオも自動的に起動し、防災情報をその場から音声で発信できるという仕組みになっています。出来れば多くの世帯で導入して欲しいものです。

本藤委員)

～私の本棚「推しの一冊アンケート」私も図書館で投票しました。書店や図書館へ足を運ぶきっかけにもなるのでは無いでしょうか。最近の事情として印刷業を営んでいますが最近の学生は大学祭のパンフやポスターも全て自分たちでデザインをし、すごくクリエイティブで驚かされます。若者たちもうまくラジオに取り込んで欲しいですね。

申) ～先程も述べた放送部の番組製作やゼミとの協業の中で、学園祭での公開収録やラジオ風イベントも今年新たに行う事となり、一般学生にも触れてもらう機会となればと思いますし願わくば我社への就職も希望して欲しいと思っております。

その他参考事項	なし
---------	----